

潮見っ子

芦屋市立潮見小学校



令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

校長 田淵 雅樹

本調査は各教育委員会や各学校が児童生徒の学力の一部や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善に役立てることを目的としています。

今年の4月18日に6年生を対象として実施された調査結果の概要についてお知らせします。国語は「課題あり」、算数は「全国平均正答率を上回る」結果でした。芦屋市全体の状況につきましては、芦屋市のホームページをご覧ください。なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、教育活動の一面であること、今年度の6年生の傾向であり、学校全体の状況ではないことにご理解をお願いします。

1 教科に関する調査結果について

(1) 全体的な概要

結果は、市の基準にもとづいて、全国平均正答率と比較したものです。

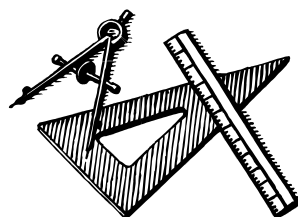
教科	国語	算数
結果	課題あり	概ね良好

※国語については、基礎的・基本的な知識の習得に課題があり、学習したことが十分身につけていないといえます。

算数については、基礎的・基本的な知識を習得し、学習したことを活用する力が、身につけているといえます。

<市の基準> 全国平均正答率を100として次のように表しています。

	段階	状況
1	極めて良好	115以上
2	良好	105以上115未満
3	概ね良好	95以上105未満
4	課題あり	95未満



(2) 国語の状況等

ア 状況

話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い方に関する知識・技能
概ね良好	課題あり	課題あり	課題あり

『成果』

◎話し合い活動において【話すこと・聞くこと】

- ・資料を活用するなど、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係づけたりして、伝え合う内容を検討すること

『課題』

○【書くこと・読むこと・知識及び技能】

- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係づけたりして、伝え合う内容を明確にすること
- ・人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること
- ・文の中における主語と述語との関係を捉えること
- ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことにきづくこと

イ 改善のポイント

集めた材料を分類することで、伝えたい内容を明確にできるような書く活動を増やしたり、物語教材等において、主語や述語の関係を捉え、物語の全体像を想像することで日常的な読書活動につなげるような授業に取り組んでいきます。

(3) 算数の状況等

ア 状況

数と計算	図形	変化と関係	データの活用
良好	概ね良好	良好	概ね良好

『成果』

◎【数と計算・変化と関係】

- ・除数と商の大きさの関係について理解していること
- ・道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できること

『課題』

○【図形・データの活用】

- ・直方体の見取図について理解し、かくことができること
- ・簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理すること

イ 改善のポイント

知識や理解したことをもとに、なぜそのような事象になるのかという意味まで考える授業を引き続き意識して取り組んでいくとともに、算数に限らず、社会や理科等でも資料を読み取り、実生活とのつながりを意識しながら学習を進めていきます。

2 児童質問紙の調査結果について

生活面や学習面について児童にアンケート形式で調査した結果を表しています。

調査項目の中から26項目を抜粋して「している」「どちらかといえば、している」の項目を合わせたものを、全国平均と比較して記載しています。

(単位は%)

項 目		本校	全国
1	朝食を毎日食べていますか。	92.2	93.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	89.9	82.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	88.8	91.6
4	自分には、良いところがあると思いますか。	88.8	84.1
5	将来の夢や希望を持っていますか。	77.5	82.4
6	人が困っているときは、進んで助けていますか。	85.4	92.7
7	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	89.9	96.7
8	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	89.9	95.9
9	学校に行くのは楽しいと思いますか。	77.5	84.8
10	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	65.1	75.8
11	友達関係に満足していますか。	89.9	91.1
12	新聞を読んでいますか。	10.1	11.6
13	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	70.8	83.5
14	学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか。	74.2	86.3
15	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。	79.8	83.7
16	授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	83.1	91.6
17	国語の勉強は、好きですか。	46.1	62.0
18	国語の勉強は大切だと思いますか。	86.6	94.5
19	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.0	86.3
20	算数の勉強は、好きですか。	61.8	61.0
21	算数の勉強は大切だと思いますか。	94.3	94.6
22	算数の授業の内容はよく分かりますか	84.3	82.1
23	英語の勉強は、好きですか。	50.5	69.3
24	英語の勉強は大切だと思いますか。	87.6	92.1
25	英語の授業の内容はよく分かりますか	77.5	78.3
26	道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。	75.3	88.2

『調査結果を受けて』

- (1) ご家庭のご協力の下、「朝食を毎日食べる」「同じ時刻に寝る、起きる」ことなど規則正しい生活リズムについては、高い割合となっています。
- (2) 「人の役に立つ人間になりたい」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」の割合について、例年より少し低くなっています。学級での当番活動や縦割り活動、児童会行事など、自分の役割を果たすことにより、自分の頑張りが認められる雰囲気をつくっていきます。
- (3) 差別や偏見のない社会につながる態度の育成、違いを認め合える心の教育を進めていきます。また、「いじめはどんな理由があってもいけない」と思う割合が例年より低いことから、さらに人権意識を高めていくような取り組みをしていきます。
- (4) 国語、算数の学習については、実生活と教科の内容が繋がっているということを意識した授業づくりをしていくことで、「勉強の大切さ」を感じられるようにします。引き続き、道徳の授業などで自分の考えを発展させ、自己の生き方についてさらに考えを深めるために、子ども同士の対話を多く取り入れながら、心豊かな子どもの育成に向けて取り組んでいきます。

3 おわりに

令和2年度より新型コロナウイルス感染症に伴う影響で仲間と共に学ぶことに一定の制限があった中で学校生活を送ってきた児童です。人とのかかわりについては希薄な状態にならざるを得ないまま2、3、4年生と過ごしてきました。ペアやグループの活用、子どもが主体的・協同的に取り組む課題設定などを意識し、「思いや考えを聴き合い、学び合う子どもの育成」を授業研究の年間テーマとして、引き続き授業づくりに取り組んでまいります。

なお、調査対象になった6年生の個人における教科学習の調査結果につきましては、8月下旬に配付しています。